



2023年
4月

グローバル共創科学部を開設します

人をつなぎ、未来社会を構想するための学びがここに

学びのポイント

POINT 1 地域国際連携、ゼロカーボン社会、人間科学を中心とし、幅広いレベルアーツを身に付ける	POINT 2 国際的かつデジタル社会におけるコミュニケーション力を身に付ける	POINT 3 多様性を尊重し、他者との協働による課題解決力を身に付ける
--	--	---

特色あるカリキュラム

学部共通科目として1年次に共創の概念を学び、それに続く共創に必要な要素を身に付ける科目を履修した上で、3年次より学生個人が専門分野を選択し、高度な知識・技術や考え方を身に付ける。

教養科目		単位数		1年次		2年次		3年次		4年次	
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
		9	11								
学部共通科目	グローバル系科目	10	6								
	データサイエンス系科目	10	2								
	共創科学系科目	10									
	人文・社会科学系科目	6	8								
	自然科学系科目	4	8								
	卒業研究	6									
コース専門科目	コース専門科目		26								
	上記の科目群から履修する科目		8								

学長メッセージ 日誌一幸 学長

近年、私たちは、地球規模の課題や地域の課題に至るまで、複雑で多様な社会課題に直面しています。こうした課題に取り組むには、一つの専門分野の専門知のみでは解決できず、「総合知」を活用することが必要となります。

そこで、人文・社会科学から自然科学に至る幅広い学部をもつ、総合大学としての特性を最大限に活かし、多様な人々と協働し、広汎で多様な知をつないで、複眼的な観点から社会課題を捉え、未来社会を構想できるような「共創型の人材」を育成することが、地域の国立大学としての静岡大学に求められていると考えます。

また、これらの課題解決には、地球規模の視点を持つことも必要です。地球規模、つまりグローバルな視点から社会課題に取り組むことができ、国際社会において主体的に活躍できる「グローバルな人材」を育てることも、本学部がめざすものです。

このような考えから、グローバル共創科学部という文理融合型の新しい学部を作ることとしました。新学部の設置は、平成8年4月に学生受け入れを開始した情報学部以来27年ぶりです。

10年後、20年後の未来を見据え、静岡県に置かれた総合大学、国立大学として一層の地域貢献に努めてまいります。

1 学科(グローバル共創科学科)3コース制

グローバル共創科学部は、学問領域の分野の垣根を越えた多様な知の交流を促すことを重視しており、学問分野・専門分野の垣根を取り払った、1学科3コース制をとっています。

国際地域共生学コース	現代に生きる人々が、より創造的かつ友好的に暮らすために	<ul style="list-style-type: none"> 国際化する地域社会に適した人権、法、社会保障の探求・構築 多様な人々が暮らす地域社会での包摂的な生活環境や災害への対応の検討 芸術・文化を通じた人と社会の創造的な協働の場の創出
	カリキュラムの特徴	<ul style="list-style-type: none"> 社会学・文化人類学・法学・芸術文化・建築学などを基礎に幅広く学ぶ 国際社会と地域社会を通過する社会課題を考察し、解決を構想する思考力を養う 言語にとどまらない幅広いコミュニケーション・スキルの手法を修得する
生命圏循環共生学コース	新たな価値を創出し、持続可能な循環型社会を実現するために	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー、持続的な食料や材料生産などの技術開発と社会実装 気候変動により激化する災害への対応 社会の新しい価値と仕組みの創生
	カリキュラムの特徴	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー、食料、生物材料、社会インフラ、生態系等の循環・再生についての最先端の技術と人間社会の仕組みを理解する 物理学・化学・生物学・法学・経済学・社会学を中心とした基礎を幅広く学ぶ 地球(生命圏)と人間社会が共生するための課題設定&課題解決能力を養う
総合人間科学コース	人間とはどうあるべきかを問い続け、真の豊かさを主体的に実現するために	<ul style="list-style-type: none"> 人間の総合的理解を通じた、新たなウェルビーイングの探求 人・自然をめぐる地域課題の解決を通じた共生社会の実現 先端科学技術の発展と調和した人間社会の検討
	カリキュラムの特徴	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ科学・心理学・法学・倫理学など、ウェルビーイングに関わる多様な学問を、専門的・包括的に学ぶ 人・自然との共生をマネジメントできる実践力を育成する Society5.0を見据えた情報科学教育

入学者選抜の方式	募集人員
共通テストを課さない 総合型選抜	28名
共通テストを課す 学校推薦型選抜	20名
一般選抜 前期日程	47名
一般選抜 後期日程	20名
合計	115名

